

日時	2020年9月18日(金) 13~時16時 (180分)
概要	オンラインスケッチ鑑賞
	某企業研修
場所	オンライン
参加者	10名程度
鑑賞作品	エドワルド・ムンク「病める子」1896 https://www.artic.edu/artworks/160144/the-sick-child-i



<参加者準備物>

- ・A4コピー紙 (同じ大きさの白紙ならOK) 15枚程度
- ・バインダー (あれば)
- ・ZOOM上でも相手がはっきり認識できる太さ、濃さのペン、もしくは鉛筆(4B以上推奨) 黒1色
- ・テープ(セロテープ・無地のマスキングテープでも)

内容	詳細	時間	経過
事前準備	・事前にペアを分け、通し番号を名前の最初につけておく		
レクチャー ①	挨拶・鑑賞態度のおさらい	15	
ウォームアップ	<p>「やめやめ、よしよし」 ドローイングの肩慣らし。 シンプルなルールで線を描く。2分程度。</p> <p>次は以下の2つルールに沿って90秒ほど線を描くゲームを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・90秒の間、描くことを止めてはいけない。鉛筆が止まる瞬間を作ってはいけない。 ・90秒の中で佐藤が「よしよしよし・・・」「だめだめだめ・・・」と言い続ける時間帯が交互にランダムに繰り返し入れ替わる。「よし」の時間帯=自由に描くことができる。「だめ」の時間帯=線をまたぐ、交差させることができない。という制約がある <p>できた絵をトリミングして編集する 全員で見せ合う。</p>	10	25
うつす	<p>作品の掲載サイトを送り、鑑賞を始める サイト： https://static.wixstatic.com/media/dd851d_e7c75f8b851446f98b47391337051c30~mv2.jpg</p> <p>「ただ黙って見る」2分 気になる部分を見つける</p> <p>「鑑賞スケッチ」5分 気になったところを以下のルールでスケッチする。</p> <ul style="list-style-type: none"> *手元を見ては行けない *1分スケッチを3セット繰り返す。 1セットごとに異なった視点で、3枚の絵を描く。 <p>意図： 見る受動と描く能動を合わせて鑑賞する。 うまく描かせない 他者への説明や目標設定などのモチベーションを与え能動的な思考を促す。</p>	10	35

言葉にする	<p>ペアになり、「聞き手」「話し手」に分かれる。</p> <p>「話し手」は自分の書いたスケッチを相手に見せる。 「聞き手」はスケッチを見て、気になるところなどを「話し手」に質問する。 「話し手」はその質問に答える。</p> <p>VTSを伝授する*前回同様の質問法</p> <p>「聞き手」は、「話し手」の話をよく聞く。自分の意見は話せない。 「聞き手」は、別の箇所について質問したり、 自分が知りたいことについて任意の質問ができ、 「話し手」はそれに答える形で対話を続ける。</p> <p>8分目安で役を交代する。</p> <p>意図： 思考を再考・外化するために他者に説明する。 他者の意見を聞くことで新たな視点が生まれる。</p> <p>指示リンク：https://dd851dab-555d-4c41-bbe5-c3c608de5893.usrfiles.com/ugd/dd851d_35dfac69f013425d95db6a91d7ddb4c7.pdf</p>	25	60
休憩		5	65
想像を広げる	<p>「作品を拡張して描く」 10分</p> <p>これまでの過程をヒントに「画面内に描かれているもの以外」に着目する。 人物、時間、画面外の環境、拡大と縮小、イメージ、概念、抽象的な図形など、それらを描いて表す。描く内容は自由。</p> <p>「画面内に描かれているもの以外」を描くために、 既に描かれているものも描いても良い。 画面内に言葉を使用せず、気になった内容が伝わる様に意識する。 必要であれば、任意の枚数描いたり、複数の画面にまたがって描いても良い。 1人5まいを目安とする。</p> <p>指示リンク：https://dd851dab-555d-4c41-bbe5-c3c608de5893.usrfiles.com/ugd/dd851d_9138111e08f9457db28c4f650c75f87d.pdf</p>	15	80

鑑賞の整理	<p>最終課題 「鑑賞を編集する」 15分</p> <p>自分が今日描いた全ての絵を並べる。 全体をよく鑑賞し、自分が何を感じ考えてきたのかを改めて振り返る。 <u>それを踏まえ、「自分が描いた1点の絵」</u> <u>を最終的な作品として制作する。</u></p> <p>・「自分が描いた1点の絵」は、すでに描いたものを加工せず使っても、描き直しなどを行ってを加工しても、新たに白紙から描いても良い。</p> <p>今日自身が感じ考えたことが伝えられる様に表現の足し引きを行い、自身の伝えたいこと、表したいことがよりよく伝るように心がける。言葉は使用できない。完成作品は平面であること。休憩は自由にとって良い。</p> <p>指示リンク: https://dd851dab-555d-4c41-bbe5-c3c608de5893.usrfiles.com/ugd/dd851d_2ca8a6a8625b477ca05ed3b271a86b90.pdf</p>	20	100
休憩		5	105
発表	<p>ペアを合わせて4人1組の小グループにする。 グループごと1作品7~8分を目安に観賞会を行う。 観賞会では、作者以外が順に作品についての意見を述べる。 作者はそれをよく聞く。(作者は意見できない)。 また、鑑賞者の指示に従って、作品をよく見せる。</p> <p>指示リンク: https://dd851dab-555d-4c41-bbe5-c3c608de5893.usrfiles.com/ugd/dd851d_49a3fe39be204937898440ca6d2234e.pdf</p>	40	145
グループワーク	そのままのグループで自由に対話する。	20	165
総括	<p>全体の総括を行う。 鑑賞作品、作者についての「簡易的な資料」を全員に配布する。</p> <p>添付参照: https://dd851dab-555d-4c41-bbe5-c3c608de5893.usrfiles.com/ugd/dd851d_ab7742b5a37e44b0954515ad4b160b4e.pdf</p>	15	180